

指定管理者候補者の選定結果について

北区地域総務課所管のコミュニティセンターについて、施設の設置目的をより効果的・効率的に達成するため、以下の通り指定管理者候補者を選定しました。

施設名 及び所在地	指定管理者（候補者）
新潟市北地区コミュニティセンター 新潟市北区名目所3丁目1129番地	北地区コミュニティセンター管理運営委員会 代表者 会長 赤間 松次 所在地 新潟市北区名目所3丁目1129番地

選定理由等

施設の概要	上記は、市内に設置されたコミュニティセンターのうち、北区地域総務課所管の施設です。この施設には、講座室や和室、ホール等が設置され、地域住民の連帯感を高め、住みよい地域社会づくりを推進する拠点となっています。
指定期間 (予定)	令和8年4月1日～令和13年3月31日
募集形態	非公募
指定管理者 申請者 評価会議	委員 小熊 美弥子 (葛塚中央コミュニティ協議会 副会長・北区自治協議会 副会長) 委員 高岡 一夫 (特定社会保険労務士) 委員 渡邊 恵司 (新潟医療福祉大学 講師・北区自治協議会 委員)
スケジュール	評価会議(第1回) 令和7年8月19日 指定申請書の受付 令和7年8月20日～9月9日 評価会議(第2回) 令和7年9月30日 ※今後、市議会の審議・議決を経て、指定管理者に指定される。
選定基準・ 評価項目	I 評価項目 - 施設の平等利用の確保 ①団体について ②施設の管理方法 - 施設の効用を最大限に発揮し、管理経費の縮減が図られる ①事業提案内容 ②サービス向上に向けた取組 ③要望や苦情への対応 ④稼働率アップへの取組 ⑤予算の範囲内での適正な執行 - 事業計画に沿った管理を安定して行う能力 ①安全確保・災害時の対応 ②環境保護の取組 ③地域貢献活動 ④地域経済振興及び雇用確保への取組 ⑤従事者の雇用・労働条件 ⑥賃金水準スライドの反映方法 ⑦個人情報保護の取組・関係法令の遵守 ⑧ワーク・ライフ・バランス等を推進する取組 ⑨ハラスメント防止の取組 - 総合評価 II 評価 適・否で評価（個別項目及び総合的評価）

評価会議における評価	新潟市北区コミュニティセンター指定管理者申請者評価会議において、申請者から提出された事業計画書等の資料に基づき、各委員が評価を行い、申請のあった団体について「適」と評価されました。
選定理由	評価会議における各委員の評価結果を参考に所管部署で検討した結果、申請者が指定管理者としての業務遂行能力を有することから、指定管理者候補者に選定することとしました。
所管部署 (問合せ先)	北区役所 地域総務課 地域・防災グループ 電話：０２５－３８７－１１６５（直通） 電子メール：chiikisomu.n@city.niigata.lg.jp

別表（評価結果）

評価基準・評価項目		評価の内容	評価
○施設の平等利用の確保			
評価項目	団体について	地域に密着した団体であるか。 新潟市のコミュニティ施策について理解しているか。	適
	施設の管理方法	事業計画書に定める施設の管理方法は適切か。	適
○施設の効用を最大限に発揮し、管理経費の縮減が図られる			
評価項目	事業提案内容	事業計画が具体的で実現可能な内容か。 施設や地域にとって有効な事業が計画されているか。	適
	サービス向上に向けた取組	サービス向上に向けた具体的な取組が提案されているか。	適
	要望や苦情への対応	施設に対する要望や苦情を受けるための仕組みが提案されているか。	適
	稼働率アップへの取組	施設の稼働率アップに対する取組が具体的か。	適
	予算の範囲内での適正な執行	予算の範囲内での適正な執行が見込まれるか。 経費削減の取組が具体的に提案されているか。	適
○事業計画に沿った管理を安定して行う能力			
評価項目	安全確保・災害時の対応	利用者の安全確保のための対応が提示されているか。 災害時のマニュアル等が整備されているか。	適
	環境保護の取組	環境保護（ごみ減量化、リサイクル、省エネ等）への取組が図られているか。	適
	地域貢献活動	地域活動への参加などの取組が提示されているか。	適
	地域経済振興及び雇用確保への取組	再委託や物品調達において、市内の中小企業者への発注・活用にどのように取り組むか、また新潟市民の雇用確保にどのように取り組むか。	適
	従事者の雇用・労働条件	施設の管理運営に必要な人材・人数が適正に見込まれているか。 雇用・労働条件は適切か。	適
	賃金水準スライドの反映方法	賃金水準スライドにより算出された指定管理料を、施設従業員にどのように還元していくか。	適
	個人情報保護の取組・関係法令の遵守	個人情報保護のマニュアル等が整備されているか。 関係法令の遵守などが適切に行われているか。	適
	ワーク・ライフ・バランス等を推進する取組	男女がともに働きやすい職場環境づくりや女性の登用などワーク・ライフ・バランス等の推進に取り組んでいるか。	適
	ハラスメント防止の取組	各種ハラスメント防止の取組が適切に行われているか。	適
総合評価			適

【参考】現指定管理期間の評価

施設名	指定 管理者	総評
新潟市北地区コミュニティセンター	北地区コミュニティセンター管理運営委員会	北地区コミュニティセンターは、周辺地域の住民が住みやすい地域づくりを推進するための活動や地域の連帯感を高めていくために必要な中心的施設であり、その管理の運営を北地区コミュニティセンター管理運営委員会が行っている。 利用者数、利用率ともに高い水準を維持しており、継続して多くの利用者に良好な施設サービスを提供している。また、年2回広報誌を発行し、北地区コミュニティセンター利用のサークル紹介をするなど、施設の活動状況を地域へPRしている。 よって、地域コミュニティ活動の拠点施設としての役割を果たしており、指定管理者として優良であると評価する。

新潟市北区コミュニティセンター指定管理者事業計画(概要)

施設名	新潟市北地区コミュニティセンター	
申請団体	北地区コミュニティセンター管理運営委員会	
1. 団体概要	設立 組織体制 事業内容	平成11年12月 役員14名(会長1、副会長2、会計理事2、理事6、監事3)、顧問3名 ・センターの維持管理及び運営に関すること ・コミュニティ活動の推進に関すること ・その他、本会の目的達成に必要な事業
2. 基本方針	・利用者の平等利用 ・施設の効用を最大限に発揮するとともに管理経費の縮減を図ること ・事業計画に沿った管理を安定して行うこと	
3. 施設管理業務	①日常業務 ・利用受付及び利用許可 ・利用料金の領収、還付 ・退去等の命令 ・利用日誌の作成 ・施設及び設備の維持管理 ②月間業務 ・予算執行状況を取りまとめ、区へ報告 ・利用の許可及び利用状況を取りまとめ、区へ報告 ・定期的に屋内外の安全点検を実施し、不備がある場合は区へ報告 ③年間業務 ・収支決算書・事業報告書を作成し、区へ報告 ・管理運営に関する会議を年6回開催し、より良い管理運営体制の構築を図る	
4. 事業計画	地区のコミュニティ活動の拠点施設とし、地域住民の連帯感を高め、住みよい地域づくりと利用者の拡大を図るため、事業を実施する	
5. 自主事業計画	・芸能発表会、作品展示発表会の開催 ・広報誌で施設をPR	
6. サービス向上に向けた取組	・他のコミュニティセンターとの連携を図り、積極的な情報交換を行う ・必要に応じ内部研修を行い、施設の管理運営におけるスキルアップを目指す ・広報誌を発行し、利用者の拡大と情報発信を図る ・市長・区長への手紙を常設するなど、市政情報の提供に努める ・利用人数に応じて、鏡が設置されている部屋の案内を行い、各部屋の稼働率アップに取り組む	
7. 要望・苦情への対応	・意見箱の常設及び年2回の利用者懇談会の開催により、利用者の要望や苦情の把握に努める ・利用者の要望や苦情に適切に対応するとともに、必要に応じ区へ報告 ・利用者の要望や苦情は記録にまとめ、今後の施設運営に反映	
8. 経費節減	・必要のない箇所の電灯の消灯 ・空調の温度管理を適切に行う ・裏紙の再利用など、消耗品の消費を抑える	
9. 利用料金	・新潟市コミュニティセンター及びコミュニティハウス条例で定める額の範囲内で市長の承認を得て設定する ・収支計画に基づき計画的に経費を執行する	
10. 安全確保・災害時の対応	・施設内の定期的な巡回により事故防止に努め、事故発生時は緊急連絡網により役員に報告・伝達し、区へ報告 ・危機発生時対応マニュアルに従い、利用者の安全を確保する ・災害発生時は市と協力し、避難住民への対応にあたる ・避難訓練等を年2回実施する	
11. 環境保護の取組	・裏紙の再利用 ・資源化可能な古紙の分別	
12. 地域貢献活動	・松浜地区コミュニティ協議会、南浜地区コミュニティ協議会、濁川地区コミュニティ協議会の活動への協力 ・館内通路壁面に、利用者団体の油絵の作品を展示	
13. 地域経済振興及び雇用確保への取組	・再委託や物品調達の際は主に北区内の業者を選び、発注 ・職員は北区在住の方を雇用	
14. 組織・人員体制及び雇用・労働条件	①雇用 ②休日 ③時間外勤務手当 ④年次有給休暇 ⑤保険	管理人4名が早番・中番・遅番でローテーション (1) 8時30分から15時、(2) 12時～17時30分、(3) 15時～21時30分勤務 毎週1日以上の日休の付与 関係法令に基づき時間外勤務手当支払う 関係法令に基づく有給休暇の付与 労働保険の加入
15. 賃金水準スライドの反映方法	給与に上乗せして支給	
16. 個人情報保護等に対する取組	・関係法令の遵守 ・個人情報保護マニュアルに従い、個人情報を取り扱う ・職員に対し研修を年1回以上行い、個人情報保護を徹底させる	
17. ワーク・ライフ・バランス等を推進する取組	・コミセン管理人4名のうち、最低1名は女性を雇用する ・利用者懇談会や役員会、総会の場において女性出席者より意見・要望等をいただき、管理運営に反映	
18. 各種ハラスメント防止への取組	・ハラスメント防止のパンフレットをファイルに綴り、常時閲覧可能とする ・相談窓口をセンター長とし、職員に周知する	

新潟市北地区コミュニティセンター収支計画

■ 収入

(単位: 千円)

項目	金額
新潟市からの指定管理料	11,686
利用料金	2,400
その他	140
収入合計	14,226

■ 支出

(単位: 千円)

項目	金額
人件費	6,719
管理費	5,975
事務費	1,532
支出合計	14,226